

1. 研究動機

日本は今、高齢化が急速に進んでおり、私の親、そして自分も将来高齢者になるので、どうしたら安心して生活できるのかと思い、このテーマにしました。

2. 研究概要

研究では2つのことを実施しました。1つ目は学年の人にアンケートを実施し、何をするかの方針をはっきりさせました。2つ目はパンフレット作りです。アンケート結果からどのようにすればよいかを考え作成しました。

3. 研究内容

屋内での転倒の危険について何かできることはないかと思い、自分の意見だけでなくたくさんの人の意見を参考にしたいと思い、アンケートを実施しました。

アンケート⇒

課題研究についてのアンケート 3年5組 山田雄也
高齢化社会について
私は今、課題研究の授業で高齢化社会について調べています。そこで、皆さんの意見を聞きたいと思っています。ご協力お願いします。

Q1. 家で一緒に祖父や祖母と生活していますか？ (当てはまるものに○を)
両方 / 祖父のみ / 祖母のみ / していない

Q2. 高齢者の方の家の家の中の転倒事故で、よくあると思う場所をすべて選んでください。 (当てはまるものに○を)
浴室 / 居室 (カーペットなど) / 階段 / 玄関

Q3. Q2の選択肢以外に心配な場所はありますか？
[]

Q4. Q1と一緒に住んでいると答えた人のみ答えてください
高齢者の方で、外で歩いたり、家の中でトレーニングなど普段から運動をする習慣はありますか？ (当てはまるもの1つに○を)
毎日 / たまに / ない

Q5. Q4で毎日、たまにと答えた人。どんな運動をしていますか？
[]

Q6. Q2のように場所ではなく心配な場面、状況があれば教えてください。
[]

ご協力ありがとうございました。

そのアンケート結果からどうすれば高齢者の方が安心して過ごせるかを考えたところ、段差でつまずいて転んでしまわないよう、運動する習慣をつくることができればしっかりと足をあげて歩くことができ、つまずいて転んでしまうということが少なくなってくると考え、パンフレットを作成しました。それを老人福祉施設の介護士さんに見ていただき意見をもらいました。

実際に作ったものを高齢者の方に実践してもらうには、作ったパンフレットを渡すだけでは難しいと言われ、どうすればよいかと考えました。アンケート結果から祖父や祖母と一緒に住んでいる生徒が多いとわかっています。高齢者の方に孫である私たちが「一緒にやってみよう」と誘えばきっとやってくれると思います。家族の関わりも増えるし転倒の予防もできるので高齢者の方に薦めるのではなく、**孫などの若い世代の人に薦め祖父母と一緒にやってもらうのがよい**という考えにまとまりました。

4. まとめ

今回この研究を通して、年々高齢化が進んでいる今、高齢者の方が安心して生活するためにはどうすればよいかを考えました。

最初は何をすればよいかわからなかったけれど、アンケートを取り方針を決め作成したものを福祉の専門家の方に見てもらったことで、自分なりにですがどうしたらよいかをまとめることができました。

高校卒業後、私は進学したくさんの経験を積んで看護師になり、この課題研究の経験を活かしていろいろな人に郡上の良さを伝えていきたいと思っています。

協力団体

せせらぎ緑風苑の皆様

